



ツバメガス宮崎 社屋外観

宮崎市や東諸県郡綾町を中心に事業を展開するツバメガス宮崎(平成20年創業)は、LPガス販売を軸に、住設機器やリフォームなど幅広いサービスを提供する地域密着型企业。顧客層は60代以上が中心で、高齢化が進むエリアである。こうした背景から、ガスに限らず電球交換やブレーカー対応など、暮らしの困りごとに柔軟に応える姿勢が特徴だ。社員は顧客との日常的なコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築いている。地域の暮らしに寄り添ったサポートは、単なるガス供給を超えた安心感を提供している。

## LPWA導入の背景と現場の奮闘

導入のきっかけは、親会社であるツバメガスフロンティアのDX推進計画によるもの。導入目的は検針業務の効率化とガス切れ防止で、人手不足や山間部への長距離移動といった課題解決が狙いだ。取り付け作業は社員2名で約500台を担当し、1日30件ペースで進行した。悪天候や台風の影響を受けながらも期限内に完了できた背景には、現場の粘り強い対応とメーカー企業によるフォロー体制があった。

推進事業に携わったメンバー。  
少数精鋭で同事業に挑んだ

## 補助金申請と導入プロセスの詳細

補助金申請は過去3回行い、今回は2度目の採択。初回の経験もあり、申請書類の準備やスケジュール調整には大きな労力はかからなかったという。一方現場では、通常業務と並行して取り付け作業を進める必要があり、時間との戦いだった。写真撮影や報告書作成など補助金申請に必要な手続きも同時にこなす等の負担もあったが、社員は「効率化のためにやり切ろう」という意志で乗り越えた。山間部や電波が届きにくい地域では、別メーカー機器の選定や設置位置の工夫を重ね、臨機応変な対応で課題を解決した。

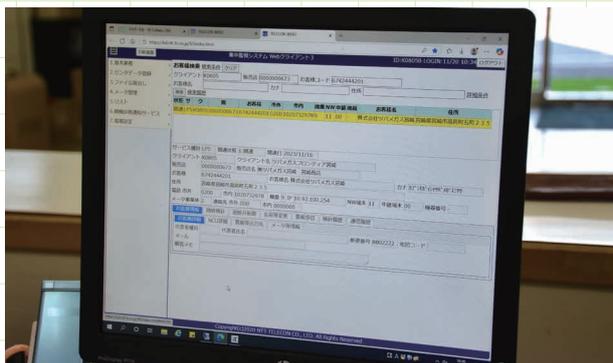


LPWA設置状況

## 導入効果と今後の展望

LPWA導入により、検針の自動化で読み取りミスが解消され、遠隔操作による遮断・復帰が可能になったことで、緊急出動や移動時間が大幅に削減された。パート検針員の雇用やハンディ端末維持費も不要となり、コスト面での効果は顕著である。さらに、災害時の対応力向上や、引っ越し時のガス停止を現地訪問なしで完結できるなど、顧客サービスの質も高まった。

一方で、Web請求については、宮崎市内では60%と比較的普及は進んでいるが、それ以外のエリアでは30%程度で高齢層へのデジタル化の浸透が課題だ。同社は「最終的にはガス料金を下げることで還元したい」と語り、デジタル化によるコスト削減を価格面に反映する方針とのこと。今後は社内外でIT導入の拡充を望む声がある中、地域密着型企业ならではの工夫で業界のデジタル変革を着実に進めていく。



集中監視システム。タブレットとも連携され、外出中も確認できると好評だ

# LPWA通信システムの実態調査票(事前調査)

フリガナ	カツバメガス	会社所在地	宮崎県宮崎市高岡町五町235		
会社名	株式会社 ツバメガス宮崎	事業責任者名	島 直大	役職名	取締役支配人
連絡先	部署名	電話番号	0985 - 82 - 3333	従業員数	3 名
	担当者名	ホームページ	<a href="http://www.tsubamegas-f.co.jp">http://www.tsubamegas-f.co.jp</a>		
会社設立	西暦 2008 年 1 月 7 日	顧客件数	1,549 件 内家庭用	1,382 件	業務用 167 件
事業内容	1. LPガス販売				
	2. LPガス器具販売 (コンロ・給湯器等)				
	3. 住設機器販売				
	4.				
会社の強み	1. 地域密着型				
	2. 宮崎県ゴールド保安認定取得済				
	3.				
	4.				

LPWA通信システムの活用方法	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input checked="" type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安 <span style="float: right;">(該当項目☑をクリック)</span>					
	<具体的活用方法> ・自動検針取得 ・遠隔でのガス開閉栓業務 ・ガス切れ防止の保険					
LPWA通信システムの導入目的	<申請前における業務上の問題点> ・検針員の確保 ・難検針箇所の検針対応					
	<導入によって期待する効果> ・検針員の読取ミス ・毎月の自動検針値取得 ・保安の高度化					
設置状況	今回設置件数	500 件	累計設置件数	1,716 件	全顧客に占める設置率	99.0 %
導入費用	総金額	3,850,000 円 内補助金対象金額		3,850,000 円	補助金額	1,925,000 円
導入期間(今回分)	補助金申請日	西暦 2024 年 8 月 30 日	所要期間	実行体制		
	機器設置完了日	西暦 2025 年 2 月 10 日	5 ヶ月	合計	2 名 内社内	2 名 内社外 0 名

# LPWA通信システム導入までのスケジュール

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
導入までのスケジュール	●仕様検討													
	●機器メーカー選定													
	●設置先の選定													
	●補助金申請書作成													
	●事前調査													
	●事前周知													
	●設置工事													
	●試験運用													
	●本格運用													
	●メーカー講習会													
●その他 ( )														

通信機器メーカー選定理由	通信の安定性。導入後のフォロー。NTTの災害対策・BCP
導入・設置を進める中で生じた問題点とその改善策	<発生した問題点> 特になし。
	<上記問題点を改善した方法>
導入によって得られた効果や想定外の効果・エピソード等	宮崎県ゴールド認定保安事業者の取得が出来たこと。 遠隔地への移動時間の削減ができ、業務の効率化が生まれた。終業後の、メーター遮断等の顧客対応も減少した。
導入によって削減できた費用	パートの検針員の人件費削減、検針ハンディの維持費削減等。
反省点	特になし。

他用途への 拡充意向	<input checked="" type="checkbox"/> Web請求 <input type="checkbox"/> SNS運用 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔地開閉栓 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急時対応 <input type="checkbox"/> 最適な料金提案 (該当項目☑をクリック)			
	<input type="checkbox"/> 機器拡販 <input type="checkbox"/> 省エネ提案 <input type="checkbox"/> 電気等セット販売 <input type="checkbox"/> イベントへの集客 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
自己評価	5 大変だった	作業項目	評価 (数字を入力)	評価5または4の具体的な理由
	4 やや大変だった	●申請作業	1	大変ではなかった
	3 普通	●仕様確定	1	大変ではなかった
	2 あまり大変ではなかった	●メーカー選定	1	大変ではなかった
	1 大変ではなかった	●事前周知	1	大変ではなかった
		●設置工事	3	普通
		●試運転	1	大変ではなかった
申請から導入後 (現在) までにあった、 反響・意見・要望等	社内から	特になし。		
	業界・取引先などの社外から	特になし。		
	お客さまから	対面での検針の方が、顔も見れて安心する。困りごとを相談しやすかった。遠隔でメーターの復帰・遮断ができるのは、安心できる。		
補助事業申請予定事業者へのアドバイス (こうしておけば良かった、注意すべき点等)	設置先の電波の状況等、しっかり下見をして、設置した方が良いと思います。			